

質問書に対する回答

工事名：横浜環状南線 釜利谷庄戸トンネル工事

No.	質問事項	回答
1	工事全般 地上部（貴社占有地内）からの調査等の作業は（追加ボーリングを含む）実施してもよいのでしょうか。	業務開始後、作業内容や必要性について監督員と協議調整のうえ判断するものとお考えください。
2	技術提案書 様式 3-3-1 記載上の注意事項について 「庄戸トンネル分合流区間の建設工事の規模は110億円程度（税込み）を想定している」とあります。この対象には分合流区間の覆工・円形水路等も含まれているのでしょうか。金抜設計書や数量計算書等 対象内容・数量記載の資料をご提示願えませんでしょうか。	庄戸トンネル分合流区間の想定する建設工事の費用には、トンネル本体に関連する覆工等を含みますが、円形水路等の舗装および施設工事に関連する工種は含みません。
3	技術提案書 様式 3-4 記載上の注意事項について 設計図面（参考）① 技術協力業務説明図（参考図） 「庄戸トンネル低土被り区間の建設工事の規模は125億円程度（税込み）を想定している」とあります。技術協力業務説明図には庄戸トンネル低土被り区間の標準断面図と一部の支保パターンは記載されていますが、この金額には設計図面（参考）①技術協力業務説明図（参考図）にあるような支保工全て（右下頁番号 211～214）や押え盛土（右下頁番号 184～187）が含まれるのでしょうか。ご教示願います。	庄戸トンネル低土被り区間の想定する建設工事の費用には、押え盛土（設計図面（参考）①右下頁番号 184～187）の費用は含まれますが、支保工（設計図面（参考）①右下頁番号 211～214）は、先行工事にて施工するため費用には含まれません。